Tokyo University of Science

MOT

Management of Technology

大学院　経営学研究科

技術経営専攻
専門職大学院

2024年度
募 集 要 項

東京理科大学

目　次

P2　修了要件／学位名称／募集人員／出願資格

P3　出願書類／入学願書の記入

P4　出願手続

P5　コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法

P6　出願期間、面接日、面接場所／選抜方法／合格発表／入学手続

P7　初年度納付金／奨学金制度／東京理科大学教育ローン／注意事項

P8　出願資格審査

東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻の3つの方針（2023年4月1日現在）

修了認定・学位授与の方針［ディプロマ・ポリシー］

技術経営専攻（専門職学位課程）においては、理学と工学が一体となった「科学技術」、「経営」の実践的融合、「グローバルな視点」及び「高い職業倫理観」の育成を図った教育を通じて、高い実践的な専門性と倫理観、国際的視野を持ち、社会（産業界等）の急速な変化に敏速かつ革新的に対応し、社会を牽引することができる高度専門職業人である起業家・CXO※になる人材を育成することを目的として、本専攻に2年以上在学し、以下の知識（知見）・能力を最終成果物（グラデュエーションペーパー）により測り、本専攻の定める40単位を修得した学生に対して修了を認定し、技術経営修士（専門職）の学位を授与する。

1. 技術経営及びその関連分野についての高度な実践的専門知識。
2. 技術経営及びその関連分野における高度な実務実践能力。
3. 「科学技術」と「経営」の実践的融合により、「理論」と「実践」の両面からイノベーションに係る課題を把握・分析することができる能力。
4. 既存の科学技術研究の成果を基礎に、イノベーションに係る新たな仮説を設定することができる能力。
5. 技術開発から市場化へのプロセスにおける一連のイノベーションを担い、課題解決することができる能力。
6. イノベーションに係る課題の解決策を戦略的に提案・論証することができる能力。
7. 起業家・CXO※に必要な高い職業倫理観を持ちつつ、高度な実践知と卓越した能力をもとに、グローバルな視点を持って適応し活躍できる能力。

※CXO：CEO、COO、CTO、CFO、CMOなどの企業活動における業務や機能の責任者の総称

教育課程編成・実施の方針［カリキュラム・ポリシー］

技術経営専攻（専門職学位課程）においては、多様なバックグラウンドを持つ学生に対して、高い実践的な専門性と倫理観、国際的視野を持ち、社会（産業界等）の急速な変化に敏速かつ革新的に対応し、社会を牽引することができる高度専門職業人である起業家・CXO※になる人材を育成するという目的を実現するため、「科学技術」及び「経営」の実践的融合を図り、『東京理科大学専門職大学院教育課程連携協議会』と連携し、社会ニーズ・シーズに応えるとともに、「グローバルな視点」及び「高い職業倫理観」を育成する授業科目を開発し、学生個々のキャリアパスや能力に応じて、学修目的を達成するための個別学修プログラムを策定することが可能な教育課程を編成・実施する。

（1）急速に変化する社会ニーズ・シーズに応え、課程の人材育成に関する目的に基づき起業家・CXO※等の構成要素に則した教育領域8領域（CEO/COO的知見教育領域、CTO的知見教育領域、CMO的知見教育領域、CFO的知見教育領域、CIO/CDO的知見教育領域、起業家的知見教育領域、その他CXO・ステークホルダー的知見教育領域、CHRO的知見教育領域）を設けて授業科目を開発する。複数領域で共通する基盤的知識・知見の修得が可能であり、且つ学生間の知識・知見のレベルを標準化する「基盤科目」、1領域、又は複数領域融合の社会ニーズを先読み専攻の目的、ディプロマ・ポリシーの到達に合致した高度な知見の修得が可能な「専門科目」、「社会連携科目」及び学生個別の到達目標を実現する「演習科目」に区分し、開発した授業科目を重点的・効果的に配置し、教育課程を編成・実施する。

（2）「基盤科目」、「専門科目」及び「社会連携科目」では、常に社会状況を捉え、より高度で最新の実践的専門知識を段階的に身に付けるため、教育領域に重点的・効果的な授業科目を配置する。

（3）「演習科目」では、人材育成に関する目的を踏まえた学生個別の目的を達するために、以下の授業科目を配置する。

① 「ゼミナール」（「ゼミナールエクササイズ」、「ゼミナール1 ～ 4」）は、演習指導教員の指導下で、実践の理論化、企業調査活動、経営者等の各種インタビュー等により、学生個々の課題の明確化、仮説の設定、課題解決案を構想し、それを推し進め、論証・実践能力を総合的に身に付ける。その成果物として、学生個々の課題に応じた最終成果物（グラデュエーションペーパー）を作成する。

② 「ケーススタディ」（「実践CXO・起業家ケーススタディ 1 ～ 3」、及び「実践ケーススタディ」）は、学生・教員が共に経営者、起業家、修了生の講演等を聴講し、個々の思考力や妄想力で討論を行い、他者とのバックグラウンドの差により思考力や妄想力等の能力・知見に差異があることを理解し、学生個々の更なる思考力や妄想力等の総合的な能力・知見を涵養する。

（4）演習指導の過程では、高度専門職業人として国内外でグローバルな視点を持って活躍できる能力を育成する教育を行う。

※CXO：CEO、COO、CTO、CFO、CMOなどの企業活動における業務や機能の責任者の総称

入学者受入れの方針［アドミッション・ポリシー］

技術経営専攻(専門職学位課程)においては、建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 学士課程、修士課程又は博士課程を卒業・修了後に一定の実務経験(概ね10 ～ 15年の実務経験又はその年数と同等である優秀な業績)を有し、専門分野で高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を身につけようとする人、専門分野で自ら課題を発見し解決する意欲のある人、高度専門職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して学修を行う意欲のある人。
2. 実践知や学識及び能力をもとに社会においてグローバルな視点を持って活躍しようとする意欲のある人。

を多様な選抜方法により広く求める。

(一般入学試験)
多様性の確保に重点を置き、大学での専攻分野を問わず、本専攻の特性に見合う実践知を含む専門能力、分析力、論理力、思考・発想力、マネジメント力、及び表現力で優れた素質をもち、本課程の人材育成に関する目的を理解する人を、書類審査、面接等により選抜する。

(企業推薦型特別入学選考)
企業又は職能団体等が本課程の人材育成に関する目的及び各種方針に賛同し、企業又は職能団体等が優秀と認める人材であり、高度な実践知を含む専門能力、分析力、論理力、思考・発想力、マネジメント力、及び表現力で優れた素質をもち、本課程の人材育成に関する目的を理解する人を、書類審査、面接等により選考する。

(社会人特別選抜)
企業又は職能団体等において豊富な実務経験(10年以上)を有するとともに、高度な実践知を含む専門能力、分析力、論理力、思考・発想力、マネジメント力及び表現力で優れた素質をもち、本課程の人材育成に関する目的を理解する人を、書類審査、面接等により選抜する。

※上記の「３つの方針」は、2024年度に変更する場合があります。変更する場合は、専攻ホームページ等にてお知らせいたします。

1　修了要件

本専攻に２年以上在学し、40単位以上を修得し、及びその他の教育課程の履修により課程を修了することとします。

2　学位名称

技術経営修士(専門職)
英文名：Master of Management of Technology

3　募集人員

研究科	専攻	募集人員
経営学研究科	技術経営専攻	70人

4　出願資格

次の(1)～(5)のいずれかに該当する者
(1) 学士の学位、若しくは修士の学位を有する者、又は2024年３月取得見込みの者
(2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、及び2024年３月までに修了見込みの者
(3) 専修学校の専門課程(修学年限が４年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び2024年３月までに修了見込みの者
(4) 文部科学大臣の指定した者
(5) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2024年３月31日までに22歳に達する者

※出願資格(5)により出願する者は、独自の出願資格審査があります。「16 出願資格審査」を参照してください。

5　出願書類

	出願書類	摘　　要
(1)	入学願書	・出願時点から３ヶ月以内に撮影した写真１枚を貼付してください。
(2)	大学卒業証明書又は 大学院修了証明書 (卒業又は修了見込の場合は、 同見込証明書)	・学位が記載されたものを提出してください。 ・３ヶ月以内に発行のものを提出してください。 ・最終学歴に係る証明書を提出してください。 ・証明書は日本語または英語で発行されたものに限ります。それ以外の言語で発行された場合は、日本語または英語の翻訳と大使館等の公的機関が証明する翻訳証明書を添付してください。 ・中国の大学を卒業(修了)した志願者は、出身校が発行する当該証明書の提出に加え、CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する学歴認証(英語版)及び成績認証(英語版)を提出してください。提出にあたっては、必ず出願前に余裕を持ってCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構に確認し、自身が出願する各期(P6参照)の出願期間内に同機構から直接本学(P4〔出願郵送先〕参照)に送られるよう手続きを行ってください。(場合により本学から発行元機関に連絡することがあります。) ※証明書に取得学位の記載がない場合は、学位取得証明書を併せて提出してください。 ※改姓等の理由により証明書記載の氏名と他の出願書類の氏名が異なる場合は、本人であることを証明する書類(戸籍抄本等)を添付してください。
(3)	(2)に係る成績証明書	
(4)	履歴書	・本学所定の様式を使用してください。
(5)	志望理由書(1)、(2)、(3)	・本学所定の様式を使用してください。　・(1)～(3)の３種類全てを提出してください。
(6)	面接等に係るアンケート用紙	・本学所定の様式を使用してください。
(7)	英語能力を示す書類	・提出は任意です。　・年月の指定はありません。　・入学者の選抜を行なうための合否判定書類としません。 ※英語能力を示す書類については、無い場合は提出する必要はありません。
(8)	授業料等納付金請求依頼票	・本学所定の様式を使用してください。 ・所属する機関(企業)宛に授業料等納付金の請求を希望する者は、必ず提出してください。 ※志願者本人が授業料等納付金等を納入する場合の提出は不要です。
(9)	〈外国籍の志願者のみ〉 市区町村の交付する住民票 (在留資格期間が明記されたもの)、 又はパスポートの写し	・住民票は、個人番号(マイナンバー)の記載がないものを提出してください。 ・パスポートの写しは、氏名、生年月日、性別の記載されたページと日本国査証及び入国許可書のページが必要です。

◎ 日本国籍以外の志願者は、パスポートに記載されている英語氏名を使用してください。
◎ 出願書類に不備のあるものは、評価しません。また、出願書類以外の書類は、審査対象としません。
◎ 受理した出願書類の記載事項が事実と異なる場合や、出願書類の偽造が判明した場合は、受験、合格及び入学を取り消します。
◎ 書類を記入する際、間違って記入した場合は、その箇所に２本線を引き、訂正印を押してください。
なお、修正液等による訂正は、書類の不備として取り扱いますので、ご注意ください。
◎ 本学所定の様式(入学願書を含む)は、本学のホームページにてご案内いたします。
入学者募集要項(大学院入試)　https://www.tus.ac.jp/admissions/university/guideline/graduateschool/

【出願資格(5)により、出願を認められた者】
◎ (2)の証明書については、「認定書(写)」を提出してください。なお、(3)の証明書については、提出不要です。
◎ (4)の書類については、出願資格審査時に提出されたものを用いますので、再提出の必要はありませんが、資格審査提出時から追加事項等がある場合は再提出してください。ただし、資格審査時と再提出した書類に修正及び削除された事項がある場合は、出願資格の認定を取消す場合があります。

6　入学願書の記入

(1) 入学願書は次の点に十分注意して記入してください。
① 学籍番号欄は、本学出身者のみ記入してください。
② 現住所欄(e-mail、TELを含む)は本学が受験票・合格通知書等の重要な書類を送付する場所です。
確実に連絡できる場所(勤務先は不可)を記入してください。出願後連絡先を変更する場合は速やかに届け出てください。
③ 記入はAdobe Acrobat Readerを使用し、入力フォームにより太枠内をもれなく入力したものを印刷のうえ、提出してください。
※Adobe Acrobat Readerにより入力できない場合は、印刷した願書に黒のボールペン又は万年筆で記入したものを提出することが可能です。

(2) 写真貼付上の注意
① 所定の大きさ(たて４cm×よこ３cm)のカラー写真を全面貼付してください。
② この写真は、本人確認、学生証用として使用いたします。
③ 写真は次の条件のものを使用してください。
ａ：カラー　　ｂ：枠なし　　ｃ：正面、上半身、無帽、無背景、眼鏡使用者は着用のこと
ｄ：出願時点から３ヶ月以内に撮影したもの　　ｅ：スナップ写真は不可
ｆ：髪が目にかかっているもの、目を閉じているもの、枠内に顔全体が収まっていないものは不可
④ 写真裏面に志望研究科専攻、氏名を油性サインペン(ボールペン不可)で記入し、写真貼付欄にしっかりと糊付けしてください。

入学願書に記載された個人情報は、
① 入学者選抜試験実施(出願処理・試験実施)
② 合格発表
③ 入学手続とこれらに付随する事項
④ その他入学者への緊急の連絡
を行うために利用するものであり、それ以外の目的に使用することはありません。

7　出願手続

(1) 入学検定料の納入方法

入学検定料の納入については、次の①②の方法があります。ATMやインターネットバンクからの入金は一切受け付けられませんので、ご注意ください。

次の①②ともに入学検定料納入期間は出願期間と同一です。締切後は一切受け付けません。

① 銀行窓口

・所定の入学願書に必要事項を記入し、入学検定料35,000円を銀行より「電信扱」で振り込んでください。振り込みはATMを使用しないで、必ず窓口扱いで依頼してください。また、現金・為替等は一切受け付けません。

・入学検定料は全国どこの銀行からでも振り込めます。三菱UFJ銀行の本支店から振り込む場合のみ手数料は無料です。

・銀行での振り込み後、入学願書Ａ票、Ｂ票それぞれに取引銀行の収納印があることを確認してください。

・Ｂ票は「本人保管用」ですので、出願書類として提出することのないように、各自で大切に保管してください。

② コンビニエンスストア

・パソコン又はスマートフォン等から事前申込みをした後、コンビニエンスストアのレジにて払い込みを行います。

・セブン−イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップで払い込みができます。

・コンビニエンスストアに入学検定料を支払った際に発行される「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書（振込金額、氏名が印字されているもの）」部分を切り取り、入学願書（Ａ票）に貼付して本学に提出してください。この方法による場合、領収書（Ｂ票）と振込依頼書（Ｃ票）は必要ありませんので、切り離して破棄してください。

※入学願書（Ａ票）に収納証明書が貼付されていない場合や収納証明書のコピーが貼付されている場合は、入学検定料を納入したことにはなりません。

※お支払いの方法の詳細については、５ページを参照してください。

(2) 出願書類の提出方法

出願書類は市販の角形２号封筒に封入し、封筒おもてに「技術経営専攻入学願書在中」と表記し、出願期間内（締切日消印有効）に下記の［出願郵送先］に速達書留郵便又はレターパックプラスで郵送、又は「出願窓口」に直接持参（窓口時間内）してください。入学検定料納入が出願期間内であっても、出願期間終了後の消印による郵送提出又は、窓口提出は受け付けませんので、ご注意ください。

［出願郵送先］　〒162−8601　東京都新宿区神楽坂1−3
東京理科大学　経営学事務課　専門職大学院室

［出 願 窓 口］　東京理科大学　経営学事務課　専門職大学院室
東京都新宿区神楽坂2−6　PORTA神楽坂４階
メールアドレス　mot@admin.tus.ac.jp

［窓 口 時 間］　火曜日〜金曜日（祝日を除く）14：00 〜 19：00

◎ 出願窓口の窓口時間等は、変更されることがあります。持参にて出願される際は、本学及び専攻のホームページをご確認ください。

◎ 受験又は就学上特別の配慮を必要とする場合の事前相談について
受験方法等について、なるべく早めに［出願窓口］に問い合わせてください。
問い合わせの期間については、受験を希望する各期選抜試験の出願資格審査申請受付期間（８ページに記載しています）と同一とします。また、この場合の入学検定料の振り込み及び入学願書の送付は、本学への連絡後に行ってください。

(3) 受験票の送付

受験票は、各期選抜試験の出願期間終了後、数日のうちに入学願書に記入された［e-mail］アドレスに電子メール送信します。万一、面接日の２日前までに受験票が届かなかった場合には、［出願窓口］にメールにて問い合わせてください。

日本国内からの出願者専用　コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

❶ Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

https://e-shiharai.net/

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

❷ コンビニでお支払い

●留学生の方は、氏名をカタカナで入力してください。
●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●コンビニ端末の操作方法についてのお問い合わせは、大学ではお答えできません。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

セブン-イレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」（チケット）を受け取ってください。

LAWSON / MINI STOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ
各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付（紫のボタン）
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

マルチコピー機へ
代金支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

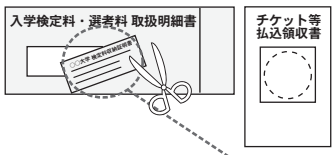
店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

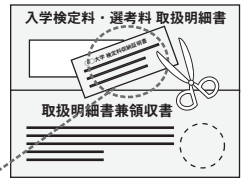
❸ 出　願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定欄に貼る。

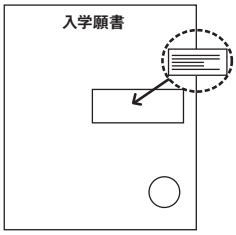
●セブン-イレブン　●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



●ローソン　●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学願書の所定の欄に貼付。



入学願書に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

●出願期間を募集要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
●支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
●一度お支払いされた入学検定料は、返還いたしません。
●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。
　変更された場合は、Web サイトにてご案内いたします。
●入学検定料の他に、事務手数料が別途かかります。詳しくは WEB サイトをご確認下さい。

「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトでご確認ください。

https://e-shiharai.net/

8　出願期間、面接日、面接場所

	第１期	第２期	第３期
募集人数	15人	25人	30人
出願及び検定料納入期間 (消印有効)	2023年11月20日(月)～ 2023年12月 4日(月)	2023年12月22日(金)～ 2024年 1月22日(月)	2024年1月29日(月)～ 2024年2月19日(月)
選考(面接)日	2023年12月17日(日) 10時～	2024年2月11日(日)10時～ ※2月10日(土)13時～ ※出願者数により２日に分けて選考を実施する	2024年3月3日(日)10時～ ※3月2日(土)13時～ ※出願者数により２日に分けて選考を実施する

◎ 出願は、各期選抜試験のいずれか1期のみとし、複数期の受験は認められません。
◎ 面接日当日の集合時間及び場所は「受験票」に記載します。なお、面接日当日の集合時間の変更はできません。
◎ 面接日当日は、10時から面接開始としておりますが、志願者数が募集人数を超えた場合は、開始時間を早める場合があります。

9　選抜方法

入学者の選抜は、「5 出願書類」の履歴書、志望理由書(1)、志望理由書(2)、志望理由書(3)、面接の検査結果により判定します。また、面接については、次のとおり行います。

(1) 面接は、１人25分程度とします。
(2) 面接は、最初に10分以内でプレゼンテーションによる自己アピールを行い、引き続き、出願書類及びプレゼンテーション内容に係る質疑を行います。なお、場合により専門知識等に係る口述試験(口頭試問)を行うことがあります。
(3) プレゼンテーションでは、これまでの職歴等による業績等や、志望理由書に記載した事項、又はその他の事項で特に強調したいこと等を自由発表する形式で行います。
面接による発表は、本学が用意したノートパソコン、液晶プロジェクタ、受験者各自で用意する印刷物、製作物等(各自で６部持参)を用いて行います。
(4) ノートパソコンを用いてプレゼンテーションを行う受験者は、自身のノートパソコンの持ち込みは一切出来ませんので、発表するデータを自身の記憶媒体(USBメモリーのみ)に保存して、面接日当日にお持ちください。また、ハンドアウト資料を使用しない場合でも、発表するデータの印刷物を１部印刷のうえ、併せてお持ちください。当該印刷物は、記憶媒体が正常に動作しなかった場合に使用します。
※本学が準備するノートパソコンの仕様は、次のとおりです。
OS：Windows、アプリケーション：Microsoft Office
(5) 面接の詳細に関する問い合わせには、電話や窓口を含め一切応じられません。

※面接において不正があった場合、面接を中止し、合格及び入学を取り消します。

10　合格発表

各期選抜試験とも、合格者の発表は、合格発表日に合格者に対し、合格通知書、入学手続時納付金振込依頼書を速達で送付しますので、翌日以降の到着となります。郵便事情により、到着が若干遅れる場合があります。
※選考結果に関する問い合わせには、電話や窓口を含め一切応じられません。

	第１期	第２期	第３期
合格発表日	2023年12月21日(木)	2024年2月16日(金)	2024年3月8日(金)

11　入学手続

入学手続きは、各期選抜試験とも、入学手続期間内に入学手続時納付金を合格通知書に付いている所定の振込依頼書で銀行窓口から納入して行います。なお、ATMやインターネットバンクからの入金は一切受け付けられません。
第１期選抜試験合格者の入学手続きを完了した方には、２月中旬頃に「入学許可書」を送付します。
第２期・第３期選抜試験合格者の入学手続きを完了した方には、納入後10日前後に「入学許可書」を送付します。

	第１期	第２期	第３期
入学手続期間	2024年1月 9日(火)～ 2024年1月16日(火)	2024年2月19日(月)～ 2024年2月26日(月)	2024年3月11日(月)～ 2024年3月15日(金)

12　初年度納付金

（単位：円）

経営学研究科	入学手続時納付金(A)	学　費			その他の納付金	後期納付金(B)	学　費		初年度納付金合計(A＋B)
		入学金	授業料	教育充実費	学生傷害共済補償費		授業料	教育充実費	
技術経営専攻	937,740	200,000	585,000	150,000	2,740	735,000	585,000	150,000	1,672,740

◎ 後期納付金は別途納入となり、振込依頼書は８月上旬に送付予定です。
◎ 入学金は入学年次のみ徴収します。
◎ ２年次以降の授業料及び教育充実費は、１年次と同額です。
◎ その他の納付金の金額は予定です。
◎ 学校法人東京理科大学の設置する大学の学部を卒業し、経営学研究科技術経営専攻に進学する者は、入学金を半額免除とします。
なお、山口東京理科大学（2016年度公立大学化後の入学者を除く）、東京理科大学山口短期大学、諏訪東京理科大学（2018年度公立大学化後の入学者を除く）、東京理科大学諏訪短期大学の卒業生の場合、本人の申請により、入学金を半額免除します。申請方法等については入試課（https://faq.admissions.tus.ac.jp/hc/ja/requests/new）へお問い合わせください。

13　奨学金制度

本学では、日本学生支援機構奨学金を取り扱っています。詳細は、本学ホームページに公開（予定）します。
希望の方は必ずホームページをご確認ください。

本学ホームページ（奨学金）　https://www.tus.ac.jp/tuslife/campuslife/scholarship/

14　東京理科大学教育ローン

入学手続時納付金の支払いに利用できる本学と提携会社による特別レートの教育ローンがあります。
詳しくはホームページをご確認ください。

本学ホームページ（教育ローン）　https://www.tus.ac.jp/tuslife/campuslife/scholarship/type3/#education_loan

15　注意事項

(1) 出願後の研究科、専攻の変更は認めません。
(2) 出願後の選抜試験の期の変更は認めません。
(3) いったん受理した出願書類、入学検定料は返還しません。
(4) 受理した出願書類の記載事項が事実と異なる場合、その他不正がある場合は、受験、合格及び入学を取り消します。
(5) 面接日当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん、水痘、風疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還は行いませんので、試験当日の体調管理については十分に注意してください。
(6) 本学から交付された「受験票」又は「入学許可書」をもって、在留資格の取得・変更・更新等を申請しても、必ず許可されるとは限りません。不明な点については東京出入国在留管理局に事前確認して、入学後に支障をきたすことのないようにしてください。

問い合わせ先：東京出入国在留管理局 留学審査部門
住　　所：〒108－8255 東京都港区港南5－5－30
電　　話：0570－034259（所属部署番号は410）

(7) 入学辞退に伴う入学手続時納付金返還手続について
① いったん納付した入学金、授業料等は、事由のいかんにかかわらず、これを返還しません。
② ①にかかわらず、所定のWEB申請フォームにより2024年４月１日（月）午前９時（日本時間）までに入学辞退を申し出た場合においては、納付した入学金を除く授業料等（授業料〔半期分〕・教育充実費〔半期分〕・学生傷害共済補償費）を返還します。
（詳細は入学手続完了後に案内する「**入学関係書類**」を参照してください。）

16　出願資格審査

「4　出願資格」中、出願資格(5)により出願する方は、以下のとおり審査します(審査料は無料)。

(1) 出願資格

高等学校、高等専門学校、又は短期大学を卒業した者で、職務経験等があり、2024年３月31日までに22歳に達する者。

(2) 必要書類

① 出願資格審査申請書
② 小論文
③ 高等学校、高等専門学校、又は短期大学の卒業証明書(３ヶ月以内に発行のもの)
④ ③に係る成績証明書(３ヶ月以内に発行のもの)
⑤ 履歴書(本学所定の様式)
⑥ 職務(業務)実績書(本学所定の様式)
⑦ 研究業績書(本学所定の様式)
⑧ ⑦を記入した場合は、著作(学術論文、著書、自身が発明した特許の特許証等)の写し　１部

※改姓等の理由により証明書記載の氏名と他の必要書類の氏名が異なる場合は、本人であることを証明する書類(戸籍抄本等)を添付してください。
※⑤⑥⑦の本学所定の様式は、本学のホームページより取得してください。
入学者募集要項(大学院入試)　https://www.tus.ac.jp/admissions/university/guideline/graduateschool/
※③④の証明書が発行されない場合、卒業証書の写し、又は、卒業した学校からの発行されない旨の文書を発行し、提出してください。
※⑦⑧を提出した場合は、②の提出を免除する。

(3) 小論文

技術経営に関するテーマを自由に設定し、3,000字以内で論じること。
書式はA4判用紙に、10.5ポイント、明朝体の文字で、40字×40行とし、パソコン等を用いて作成すること。
題目、氏名を頭書すること(文字数には含めない)。

(4) 審査請求方法

受験を希望する各期選抜試験の出願資格審査申請受付期間内に、必要書類を「7　出願手続」の[出願郵送先]へ、速達書留郵便又はレターパックプラスで郵送により提出してください。

(5) 審査結果

結果通知日に配達証明付速達により結果を発送します。資格を認められた者については認定書を同封します。
※審査結果に関する問い合わせには、電話や窓口を含め一切応じられません。

※認定書の交付を受けた者は、出願の際、認定書(写)を添付してください。

	第１期	第２期	第３期
出願資格 審査申請 受付期間 (消印有効)	2023年10月　2日(月)～ 2023年10月13日(金)	2023年11月17日(金)～ 2023年12月　1日(金)	2024年1月　9日(火)～ 2024年1月19日(金)
審査結果 通知日	2023年11月　2日(木)	2023年12月15日(金)	2024年2月　2日(金)

https://most.tus.ac.jp/